

一般質問通告事項一覧表

令和6年 第3回 倶知安町議会定例会

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
1	木村 俊一	駅周辺再開発について	駅舎を含め駅周辺開発について、フジタから倶知安駅前地区再開発基本構想における行政との事業連携などのメリットや貢献度などが報告され、立地適正計画に本事業を位置づけることをお願いをはじめ、高度利用地区指定、都市計画決定手続きが必要になること、交付金を活用した事業として町にも負担が生じるなどの説明がありました。以前から町長は、民間と力を合わせて進めたいと答弁していましたが、何度も質問をしています、その後どのように進められているのか伺います。私も、町の発展のためには行政だけではできないと考えています。民間の力を取り入れて、一緒に駅周辺の開発を行い、町の発展のために尽力してほしいと考えます。 フジタの駅周辺再開発について説明を受けましたが、駅舎自体が5階建てとなるので、2つの高層ツインタワーがシンボルと考えています。町が考えている賑わい創出につながる公益的な施設の立地・誘導を図れるのでは。 くとさんパークの立体駐車場は予算が19億となっていますが、民間の商業施設の駐車場と併用して建設することで、経費とくとさんパークの有効利用を考えることができるのでは？都市施設についてまちづくり会社と連携してとなっていますが、現在の状況と町長の考えをお聞かせください。 駅周辺再開発に伴い駅から5号線までの通りに面した商店街を再開発するためには、地権者の所有する土地の間口が狭く面積も小さく、セットバックなどの「駅周辺街なみガイドライン」に沿っての再開発は難しいと思われます。区画を拡大して、通りに面した小さな土地を区画として整理して面全体で開発する必要があります。時間はかかると思いますがデベロッパーと一緒に開発していく考えはありますか？	町長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
2	坂井 美穂	新しい地域の姿 -共同団体について	本年6月に改正地方自治法で指定地域共同活動団体（共同団体）が創設された。 地域で活動する自治会やNP0、社団法人、企業などが共同団体として想定されて、指定を受けると、本来なら基礎自治体の市町村が実施すべき地域住民の生活に役立つサービスの提供を担当できることになる。 今後想定される自治体の人材難や、民間企業の撤退に対して、住民サービスの水準を維持するために、実現したものである。 今回の改正で、この共同団体も公共の担い手として位置づけられることになるのだが、本町としての見解を伺う。	町長	
3	坂井 美穂	教育行政報告について -丁寧な報告を	今定例会初日に行われた教育行政報告について問う。 ①教育行政報告は報告対象期間をどのように定めて行っているのかを伺う。 ②町民スポーツフェスティバルの「パークゴルフ大会」が9月1日に盛会裏に開催されたと報告されているが、どれくらいの参加者がいたのか例年との比較等も伺う。 ③自然交流事業として、KODOMO 湿地交流事業を行ったとあるが費用負担が民間企業の助成のもと実施となっている。事業費はいくらだったのか、今後も継続の予定があるのか。また、その際の費用負担はどのように考えているのかを伺う。	教育長	
4	坂井 美穂	「生きる力」を育む防災教育について	学校現場における防災教育について問う。 ①現在どのような防災教育が行われているのか。 ②防災教育においてどのような問題点や課題があるのか。 ③地域と連携した地域の防災力を生かした防災教育についてどう思われるか。	教育長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
5	坂井 美穂	おもいやりのある窓口対応を	窓口で対応する職員は役場の代表である。幅広い年齢層、様々な事情を持つ方等多くの方たちが役場庁舎を訪れる。庁舎まで来るのも困難な方たちもいる。その状況を把握し、何度も足を運ばせないような真剣な対応や工夫が求められる。窓口対応についてマニュアルなどがあるかを伺う。	町長	
6	小川 不朽	駅前通りの除雪体制と街並みづくり 安全で快適な歩行空間の構築を	駅前通り（道道 271 号倶知安停車場線）の除雪の体制については、昭和 53 年に流雪溝が整備され、車道部の除雪を道路管理者である北海道が行い、流雪溝の維持管理を倶知安町が行ってきた。また、間口堆雪の処理を住民が行ってきており、さらに平成 7 年からは地先の方々が費用負担し町が一部助成を行うことで、ロードヒーティングが整備された。 先日、除雪体制の新たな取り組みととらえる駅前通りの歩道ロードヒーティングに関わる提案があり、今定例議会の補正予算にて駅前通り歩道ロードヒーティング実施設計業務委託料の提案がなされ議決したところである。 今後行われるであろう、新たな除雪体制としてのロードヒーティング事業及びそれらに関連する街並みづくりの新たな事業・取り組みについて伺う。	町長	
7	原田 芳男	在来線の存続がますます必要では	8 月 28 日に久しぶりに「北海道新幹線並行在来線対策協議会後志ブロック会議」が開かれたことが報道されました。報道によると出席したバス会社（中央バス・ニセコバス・道南バス）は運転手不足で対応できないと答えた。 在来線を存続させる意義が増している。 町長の見解を伺い、答弁を求める。	町長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
8	原田 芳男	倶知安町に温泉の実現を目指して	1, 町民の多くが温泉の実現を望んでいるが、町長も今までの議会でのやり取りでその必要性を認め民間でと答弁している。 2, 実現のための具体的取り組みを。 3, 町民は道の駅や、図書館の実現も望んでいるのでは。	町長	
9	原田 芳男	住みやすいといわれる倶知安町実現のために何が必要か	倶知安町は観光などインバウンドの影響で不動産の高騰、家賃の高騰で住みづらくなっていると、指摘されている。 社会的弱者といわれる方たちは特に影響が大きい。 1, 生活保護世帯の家賃基準の改定が必要ではありませんか。 2, 若年層や年金生活者にとって優しい街づくりを目指すことが大事。 町長の町づくりのビジョンを伺う。	町長	
10	原田 芳男	倶知安町の観光振興について	1, 町全体の観光振興を目指す ひらふだけでなく 2, 観光協会の果たす役割 町全体の観光振興プランの策定など	町長	
11	原田 芳男	農業振興のために	農業に携わる人たちの減少・高齢化は加速していますが、基幹産業である農業の発展と振興のため、町としても取り組みが求められる。 町長の見解を明らかにしてください。	町長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
12	波方 真如	あったらいいな！ こんな施設	町民からよく耳にする要望として、以下の3点が挙げられます。 ・温浴施設（温泉） ・子どもが遊べる施設（公園や屋内施設） ・道の駅 特に温浴施設については、子どもから大人・高齢者、さらには観光やスポーツ等で来町されたお客さんからも要望があり、この倶知安町に無いものの中でも優先度が高い施設だと考えます。理想を言えば、これらの施設を一か所に集約して整備することですが、町長はどのようにお考えでしょうか。 1，温浴施設について 温浴施設に関しては、過去にも議論が行われてきましたが、現在の検討状況や進捗状況はどのようになっているのでしょうか。また、外部からの提案があれば、それについてもお聞かせください。 2，子どもの遊び場について 子育て世帯や子どもから要望が多い「子どもが遊べる施設」について、町長はどのように考えていますか。 3，道の駅について 「道の駅」の設置について、「なぜ倶知安には無いのか、あった方がいいよね」といった声が幅広い層から聞かれます。町長のご意見をお聞かせください。また、倶知安町で道の駅の要件を満たし、設置が可能かどうかもお聞かせください。 4，これらの施設の集約について 理想を言えば、温浴施設、子どもが遊べる施設、道の駅を一か所に集約した複合施設が整備されることが望ましいと考えますが、町長はこのアイデアについてどのようにお考えでしょうか。また、そのような施設を設置するには土地が必要となりますが、想定できる場所がありますか。	町長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
13	波方 真如	カスタマーハラスメント防止対策について	1, カスタマーハラスメントの認識について 近年、増加している悪質クレームや不当要求などの迷惑行為、いわゆる“カスタマーハラスメント”（カスハラ）が社会問題として取り上げられています。本町としても同様の問題が発生することがあると考えられます。町長は、カスタマーハラスメントに対する認識と、その重要性についてどのような考えをお持ちですか。 2, 現在の対策について カスタマーハラスメントに対して、町の公共施設や窓口での対応策・防止策は現在どのように講じているのか、具体的な事例や取り組みを伺います。 3, 職員への支援と教育について カスタマーハラスメントを防止するためには、職員への適切な支援と教育が重要です。町として、職員に対してどのような支援体制や教育プログラムが用意されていますか。また、職員がハラスメントを受けた際の相談窓口やメンタルヘルス支援についても伺います。 4, 今後の方針について カスタマーハラスメント防止に向けた今後の町の方針や対策強化について、具体的な計画があれば伺います。また、地域社会全体での意識向上を図るために、町民への啓発活動や広報を行う予定はありますか。	町長	
14	森 禎樹	町営プール・絵本館建替について	令和6年8月28日の厚生文教常任委員会にて「倶知安町営プール絵本館複合拠点施設建替基本設計書（案）」が提示され、9月4日の同委員会にて概算事業費が示された。基本計画での概算事業費約20億円から大幅に増額し、基本設計での概算事業費は約29億9,200万円となった。また、設計費、外構整備工事費、備品整備費、解体工事費などを含めると、総事業費 次頁へ続く	町長 教育長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
(14)	(森 禎樹)		前頁より は約 37 億 6,400 万円となっている。かつてない予算規模の大型事業であるが、もう一度十分な議論を行い、慎重に進める必要があるのではないかと。町長、教育長の見解を伺う。 (1) 複合拠点施設としているが、拠点とする定義は。(町長) (2) 今後、実施設計に進み更なる事業費の増額もあると考えられるが、町財政を鑑み、全体的に計画を見直す必要性はないのか。また、町営プール・絵本館建替を含めた現状における財政シミュレーションはできているのか。(町長) (3) 整備後の利用計画及び管理運営計画の検討は進んでいるのか。(教育長) (4) 実施設計に入るまでのスケジュールと、多くの住民を交えた議論の場を設ける計画はあるのか。(教育長)		
15	唐澤 隆博	地域になくってはならない高校への支援について	9 月 4 日付け北海道新聞記事で公立高校適正配置計画倶知安高校 4 学級募集維持とありました。令和 5 年、6 年と募集定員を割っており、来年度の入学者が募集定員を割ると 4 学級維持ができなくなる局面となっています。次のことについて伺います。 ① 地元である倶知安中学校への働きかけについて伺います。(町長・教育長) ② 倶知安高校への支援についてお考えを伺います。(町長・教育長) ③ 山麓自治体の高等学校地域連携についてお考えを伺います。(町長・教育長)	町長 教育長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
16	唐澤 隆博	小山内無石 書 個展について	教育行政報告の美術館事業にて小山内無石 書 個展が4月20日から7月7日まで開催され、1500人を超える来場者があったことが報告されました。小山内先生は岩内高校在任時に書道を担当し、その後本格的に書の道へと入りました。昭和60年から倶知安高校で書道を教えられ、令和4年春まで教鞭をとられました。昭和49年北海道書道展特選や昭和63年日本の書家百人展パリ賞受賞、平成28年には文部科学大臣賞を受賞するなど、希有の書家であります。 個展が終了し、その後8月1日、先生は倶知安厚生病院にてご逝去されました。ここに謹んでお悔やみ申し上げます。ご遺族の方から、まだまだ多くの作品が未発表であると伺っております。今後は倶知安町の書道家の財産として先生の作品を皆さまと鑑賞できる機会を設けることが必要と考えます。そこで以下について伺います。 ①小山内先生の作品の保存・保持についての町の考えを伺います。 ②小山内無石 書 個展の今後の開催について伺います。	教育長	
17	唐澤 隆博	新たな法定外税の条例提案の進捗状況は	昨年の6月定例議会にて早川議員の新たな法定外税についての一般質問にて、町長は「来年度中の条例提案をぜひとも目指していきたい、そういう予定でこれから事務を進めていきたいと思っております。」と答弁しています。 様々な要因にて条例策定に苦慮し、今年度予算にて専門家との策定作業の予算が確保されていますが、昨年の答弁通り今年度中に条例提案が可能なのか、進捗について伺います。	町長	
18	早川 貴士	倶知安をブランディングするロゴを制作してはどうか	7月のスイス研修へ参加した際、スイスの各町の統一されたロゴを活用したブランディング戦略に深く感銘を受けた。 サンモリッツは、独自のアイデンティティを持ったロゴを使い、観光客や住民に愛される町として、またロゴを記載した商品が地域に多数あり、 次頁へ続く	町長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
(18)	(早川 貴士)		前頁より ロゴを大変有効に活用している。 ダヴォスでは各国の言語に対応したロゴを用意する徹底ぶりである。 このような成功事例を見て、我が町にも同様のブランディングの必要性、 そして世界に通用するロゴが必要ではないかと考える。 町の魅力を最大限に引き出すために、以下の点の見解を伺う。 1 じゃが太くんとは別に世界へ通用する町のロゴを制作すべきと考える。見解を伺う。 2 今定例議会初日の行政報告で北海道科学大学との地域包括連携を結んだと報告があった。例えばその学生や、その他アーティストも含めたコンペティション方式でロゴ制作の募集をするなどは話題作りにもなり、有効では。見解を伺う。		
19	早川 貴士	敬老会の再開は	町総合体育館で開催されていた敬老会がコロナによって中止されしばらく経っている。昨年は配布されたお菓子が痛んでしまっていたことがあり、参加者の皆さまにとっては十分な企画とは言えなかったと感じる。 コロナの状況も落ち着いてきており、高齢者の皆さまが直接集い、交流できる機会を再開することが重要ではないかと考える。 「敬老会」の再開について、今後の見通しや予定があるのか伺う。	町長	
20	早川 貴士	倶知安町建物等に関する指導要綱において宿泊施設等に必要な駐車台数の算出方法見直しの進捗状況は？	昨年の6月定例議会の景観条例についての一般質問において、宿泊施設等に必要な駐車場の確保台数の見直しを検討するとの町長答弁があった。この見直しは、地域の観光業や宿泊業の発展にとって重要な課題であり、特に観光シーズンにおける宿泊施設の駐車場の適正な台数の確保は、路上駐車によって引き起こされる渋滞への対策に必要であり、訪れる方々や 次頁へ続く	町長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
(20)	(早川 貴士)		前頁より 事業者の利便性にも大きく影響を及ぼす課題である。 そこで、以下の点について伺う。 1 現在、宿泊施設等に必要な駐車台数の見直しに関する検討はどのような進捗状況か？ 2 見直しにあたって、どのような基準やデータを参考にしているのか、具体的な内容を伺う。 3 今後のスケジュールや、見直し結果の公表方法についてどのように考えているのか伺う。		
21	古谷 眞司	町有施設の次なる大型事業は	南6条団地建替え工事、複合施設整備、及び厚生病院改築工事など大型の事業が進められています。 その後、駅周辺整備、ひらふ第一及び第二駐車場整備等が控えています。しかしながら、その他の町有施設を、10年から15年の間に改修または更新をしていかなければならないことも事実です。優先順位を伺います。	町長	
22	古谷 眞司	姉妹都市60年・・・100年にむけて	本年7月にサンモリッツ姉妹都市提携60周年を記念して町民海外研修を実施し、10月には報告会を開催するとの報告がありました。 これから更に70年、80年と継続されていくことと考えています。そこでこれから先にサンモリッツとの姉妹都市事業としてどのような事業展開を考えているのか町長に伺います。 また学校同士の交流事業等は考えられるか教育長へ伺います。	町長 教育長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
23	門田 淳	タクシー不足の解消に向けて	1 ニセコエリアを運行するタクシーアプリ「GO」の利用には運賃のほかにアプリ手配料900円が必要だが、これが9月20日より町民限定で100円になる。効果と今後の課題は。 2 町民向けタクシー確保事業の今後について。 3 冬季シーズンのピーク時に必要な台数と実態は。 4 ニセコモデルの今後の展開は。	町長	
24	門田 淳	指定管理方式の可能性について	倶知安町における社会体育施設は、倶知安町（直営）での管理運営を行っている状況にあるが、安全管理の専門性や町民サービスのさらなる向上と、効果的・効率的な施設管理を図るためには、指定管理者制度等の官民連携手法の導入が有効な手段のひとつであり、当初予算でも、倶知安町体育施設等の管理・運営に係る民間連携導入可能性調査業務委託料を計上して業務を進めている中で次の点について伺います。 1 業務の進捗状況は。（教育長） 2 調査業務を進めている中で、旭ヶ丘スキー場管理業務委託料の補正があったが、なぜか。（教育長） 3 体育施設だけではなく、文化施設での導入も検討すべきでは。（教育長） 4 町としての考えは。（町長）	町長 教育長	
25	佐藤 英俊	サンモリッツ訪問と海外研修を終えて	今年7月、姉妹都市スイス サンモリッツへの公式訪問と合わせ、町民海外研修事業が役場関係者4名、町民10名が参加し、サンモリッツ・ツェルマット・ダヴォスのスイス3都市を訪れ、現地の観光関係者からの様々なレクチャーを受けることができました。 訪問した3都市は世界でも有数のスキーリゾートであり、スキーオフシーズンの7月に訪問できたことは、これから本町における夏観光のあり方について貴重な体験と感じているところです。 次頁へ続く	町長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
(25)	(佐藤 英俊)		前頁より 今回、参加した住民と共に視察した町長としての立場で、本町の夏観光についての基本的な政策について伺います。 1. 本町の現在の夏観光の長所、短所はどんなところと感じていますか。 2. コンドミニアムに本州からのシルバー層を主体とした、避暑を目的としたサマーステイの、コロナ禍前とコロナ禍終息後の動向はどのような変化があるのか。 3. 本町の夏観光をより強力に推進していくために考えている政策があればお聞かせください。 政策とは別として、今回、サンモリッツより、セガンティーニの「アルプスの真昼」絵画複製が本町に寄贈されています。時期をみて、小川原美術館に展示し町民に鑑賞の機会を設けてはいかがかと思うが、どうでしょうか。		
26	佐藤 英俊	24-25 シーズンのニセコモデルについて	今回、旧給食センター跡地の無償貸付に関する特別委員会の議論を通し、昨シーズン初めて実施されたニセコモデルの詳細な内容を知ることができた。 24-25 シーズンに向けての関係者間協議の進行状況は不明であるが、以下の項目に関して協議の可否をお聞かせください。 1. アプリ手配料 900 円(本町町民を除く)の分配科目にある人件費、燃料費、車両管理費などは、本来タクシー事業者が負担すべきものとするが、負担割合を昨シーズンから見直し、本町、ニセコ町で負担しているドライバー滞在費の原資に全額とはいかずとも、両町の負担軽減はできないか。 次頁へ続く	町長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
(26)	(佐藤 英俊)		前頁より 2. ニセコモデルは本町、ニセコ町の両町のみで費用負担しているが、昨シーズンは蘭越町の一部が含まれていた。アプリは発地、着地などの集計可能な機能を有していることから、相応の負担を蘭越町に求めるべきと考えるが、見解をお聞かせください。		
27	佐藤 英俊	本町管理施設の地下タンクの保安について	本定例会初日の補正予算議案の中に、世代交流センター解体工事の中で地下タンクからの重油漏洩に関わる処理予算が計上された。 当該の事故に関して質問し、後日書面で回答をいただいたところです。回答書面には「微加圧試験」の実施と記載があり、漏洩検査で異常ありにはならないほどの極小の穴だったとありました。極小の穴からであれば重油の漏洩は「異常にあたらない」と考えているのでしょうか。(教育長) 土壌の環境汚染が事実として起きています。処理には 500 万円を超える補正予算が計上されています。本町施設の地下タンク埋設状況と今後の検査についてお聞きします。(町長) 1. 地下タンクが埋設されている施設数と埋設からの経過年数 2. 今後の検査項目の見直しの考えは	町長 教育長	
28	佐藤 英俊	ひらふ第一駐車場再整備の着手時期について	ひらふ第一駐車場の再整備計画が所管の経済建設常任委員会(以下、単に委員会という)において毎年度、再整備に向けた調査委託、実証事業などの説明がなされ、事業を実施しているが、一向に着手時期が示されないことから、本年 8 月 19 日の委員会において着手時期についての質問を行った。 答弁は、土地利用の関係機関協議を続けている段階であり、まだ詳細を 次頁へ続く	町長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
(28)	(佐藤 英俊)		前頁より 示せる状況に至っていない旨が伝えられた。 以上の点を踏まえお尋ねします。 1. 協議の相手は、道、国ということであるが、本町所有の町有地の土地に関し、道、国が相手であれば、唯一「国定公園園地内の町有地」に関する協議と考えるが、協議内容は委員会に伏して協議されなければならない内容なのか。 2. 8月19日の答弁は委員会で初めて聞いた内容で、それまでの期間実施されたさまざまな事業は着手するにあたり有効に反映されるのか。 3. 協議終了の見通しは現在どのようになっているのか。		
29	笠原 啓仁	『町の公益内部通報制度』 整備されていますか	公益通報者保護法は公務員にも適用されます。役場職員の公益内部通報者を保護するための町としての制度は整備されていますか。	町長	
30	笠原 啓仁	『行政報告』 行う目的は何ですか	定例の「行政報告」(町長)と「教育行政報告」(教育長)が定例議会ごとに行われています。また、必要に応じて臨時的な行政報告も行われています。 行政報告・教育行政報告を行う目的について、改めて伺います。	町長 教育長	
31	笠原 啓仁	『原案否決』 理由をどう考えますか	議会初日、「議案第2号 財産の無償貸付について」が大差で否決されました。町長は否決された理由をどうお考えでしょうか。	町長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
32	笠原 啓仁	『水道水の PFAS 汚染』 本町は大丈夫ですか	発がん性の恐れがあると指摘されている化学物質の P F A S が、自治体の水道水から高濃度で検出されたとの報道がありました。 政府は今年 5 月、全国の都道府県に水道水の汚染の実態調査を要請したようです。 本町の水道水は大丈夫でしょうか。実態調査の内容と結果について伺います。	町長	
33	笠原 啓仁	『公有地利活用基本指針』 無償貸付の規定はどこに	以下は 8 月 9 日開催の「旧給食センター跡地の無償貸付に関する特別委員会」での質疑応答の抜粋です。「倶知安町公有地利活用基本指針」における無償貸付の規定に関してのものです。 質疑＝「…庁議の御説明も分かるんですが、内容の下の方にですね、倶知安町公有地利活用基本指針の中に明確に無償貸与について記載すべきではないか…」 答弁＝「…決して今の記載がですね無償貸与ができないという規定にはなっていない。有償などというふうに、などをつけてですね、規定しているものでございます。ということはですね、有償以外はなんだろうというとならざるを得ないわけですから、現在の規定でも読み取れると。」 実際の「倶知安町公有地利活用基本指針」では、「有償貸付を行うなど」であり、「有償など」とはなっていません。この規定の文言から特別委員会での説明を導き出すには無理があります。 特別委員会での説明（解釈）を可能とするには、「有償貸付を行うなど」を「有償などで（の）貸付を行う」、あるいは「有償貸付などを行う」にする必要があると思います。いかがでしょうか。	町長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
34	木村 聖子	旭ヶ丘公園、スポーツ施設の環境整備について	これまでも旭ヶ丘公園周辺のスポーツ施設環境について幾度か伺ってきました。子どもたちのスポーツ環境の整備とスポーツツーリズム推進のため、あらためて下記について伺います。 1) 多目的広場 【照明の増設及びLED化改修】(教育長) 夏季は少年サッカーの需要が依然として高く、冬季はクロスカン트리ースキーの練習でも使用されている。2024年の日没は秋分の日あたりで17時30分ころ、10月中旬では16時30頃となる。冬季ではシーズンに入る頃には16時台となり雪が降るとさらに視界は悪化するため、練習時間の確保と安全性の確保のために照明の改修が必要と考える。また改修により幅広い活用が可能となり、合宿誘致などの後押しとなり夏のスポーツツーリズム促進にも期待できると考える。見解を伺う。 【トイレ、一時退避所の設置】(町長) 現状、トイレ利用は雪ん子館の利用が主となっている。跨線橋撤去により公園通りが迂回路となれば横断には危険が伴うことは明らかである。また急な天候悪化による落雷や熱中症の対策など屋根付きベンチなどの設置は有効と考えるが見解を伺う。 2) 旧プール跡地 (町長) 旧プール解体後の跡地について、将来的にどのように考えているのか見解を伺う。	町長 教育長	
35	木村 聖子	財源確保にむけて	物価高騰への対応、また人手の確保において歳出負担は増えており、社会インフラ整備費も増大する一方です。今後もこの傾向は続くことから、行政サービスの維持・向上のために財源確保策は重要課題です。町民以外が利用する際の使用料等についても検討する必要があるのではないのでしょうか。新たな財源確保にむけて町長にお伺いいたします。 次頁へ続く	町長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
(35)	(木村 聖子)		前頁より 1) 一般会計 ・使用料（体育施設など）：町民と町民以外の料金体系の導入について ・貸付料：土地等の固定資産税が上がっているが貸付料の状況はどうか ・新たな財源：社会インフラ整備費は町民にとっても大きな負担となる。同じく享受している不在地主等からも道路整備費・除雪費など相応の負担を求めるべきではないか 2) 水道事業会計、下水道事業会計 水道事業会計収益的収支は黒字ではあるが建設改良費、起債額は増していく。給水量が増えれば下水道事業についても同様に設備更新は免れず、建設改良費が増していくと考える。 ・市街地とリゾート地（事業）の水道使用料の区分けはできないか。		
36	藪中 聡史	新型コロナワクチン 関連について	1. 今後の新型コロナワクチンの接種について 新型コロナについては、新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが、「5類感染症」となり、季節性インフルエンザと同様の扱いとなったが、俱知安保健所管内の報告数は全国、全道のよりもやや高い水準にある。 町のHPには、2024年4月1日付けで最新の新型コロナワクチンに対するお知らせが掲載されてから、更新はないが、今後の対策として、町としてどのような対応を具体的に取っていくのか、伺いたい。 2. 子どもに拒否権は必要じゃないのか？	町長	

番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
37	藪中 聡史	まちトークについて	町で実施している、まちトークの取り組みについて、8月末までに10回開催された。 ①合計でどれだけの参加人数があったのか。 ②これまで10回開催した中で、町民から多くあがった意見には、どのようなものがあったか。多くの町民から意見があった内容は、町として早急に解決したり、幅広く共有されるべきものとする。	町長	